

行政評価外部評価の進め方について

1 概要

行政評価外部評価は、事務事業評価表を用いた内部評価に対し、評価の客観性及び信頼性の確保のため、行政改革推進委員会において行政外部の専門家及び市民の視点で評価いただくもの。

また、外部評価は、第7次江別市総合計画で掲げる将来都市像の実現のため、重点的・集中的に取り組む戦略である「えべつ未来戦略」の構成事業を中心に実施する。

2 令和7年度 評価対象事業

えべつ未来戦略 戦略1「子どもが主役のまちをつくる」

- (1) 保育人材等確保対策事業（担当課：子ども家庭部 子ども育成課）
- (2) 小中一貫教育推進事業（担当課：教育部 学校教育課）
- (3) 不登校児童生徒支援事業（担当課：教育部 教育支援課）

※ 令和6年度 第2回の当委員会（令和6年10月31日開催）において選定済み。

3 令和7年度外部評価の進め方について

11月13日（木）	第2回委員会 ・事業所管課に対するヒアリング（20分×3事業） ・意見交換 → 報告書案の作成
11月中旬～12月初旬	行政評価外部評価報告書を委員長と事務局で調製
12月中旬	・行政評価外部評価報告書を各委員へ報告 ・市ホームページ等で報告書を公表

4 外部評価の視点について

外部評価は以下の視点で実施いただき、報告書では視点ごとに提言等をまとめます。

- (1) 市の資料・説明は丁寧で分かりやすいか
【重点項目】・分かりにくい専門用語や説明不足の有無
・事業を取り巻く状況についての適切な説明
- (2) 対象・手段・意図のつながりは適切か
- (3) 成果指標の変動要因や事業の課題の把握ができているか
【重点項目】・進捗状況を示す適切な指標の設定
・数値で表すことができない成果の文章説明
- (4) 戦略の実現に貢献する指標になっているか

5 第2回委員会（ヒアリングの実施）に向けて

第2回委員会では、上記4に記載の各視点から、各事業の内部評価の手法等について、質問・意見を頂戴いたしますので、あらかじめご準備をお願いします。